

④－２ 活動記録用紙

傾聴ボランティア活動の注意と記録用紙

〇〇〇会

- ・傾聴をつねに意識し、お友達感覚にならないように（お互いを守ること）
- ・寄り添うことを大事に。言葉のやり取りだけにとらわれなくて、ゆっくりと
- ・活動は月2回程度、ムリなく、長続きするように
- ・ボランティアの限界を自覚すること（できることは少ない）
- ・施設内では職員の指示に従い、迷った時はすぐ職員に相談すること
- ・〇〇〇会を通しての活動であること（直接連絡・行動しない）
- ・困ったことや悩みはすぐ会に相談して、一人で抱え込まないように
- ・月1回の会合に出席して、情報交換、学習をすること
- ・会の仲間との支えあい、学びあいを大事に
- ・活動の記録（ふりかえり）を作り、経験を蓄積しましょう
- ・守秘義務を厳守・健康上の問題を除き施設に報告の義務はない、施設との仲立ちをしない
- ・会には月ごとに、活動先、人数、時間を報告の事

活動記録メモ (ボランティア用ふりかえり・利用者1回ごとに) (氏名)

施設名	月 日 : ~ :	お名前 (回目)
*内容		
*次回はこうしたいと思うこと		
*会に相談、報告したいこと		